

# 平成30年度予算(案)のポイント

平成30年2月13日  
小樽市財政部

## 1 予算編成のポイント

※ 数値は概数のため、端数は合わないことがある。  
※ 前年度比は、平成29年度当初予算額との比較

### ○主要事業

総合戦略に掲げた「訪れる人を魅了し、暮らす人には優しい、市民幸福度の高いまち」の将来都市像の実現に向けた重点的な施策の展開

#### あずましい暮らしプロジェクト

〔 特定空家等で危険度・緊急度が高い不良住宅の除却費用の助成、地域公共交通網形成計画の策定、ナトリウム灯・無電極灯などの既存街路防犯灯のLED化経費の助成など 〕

#### 樽っ子プライド育成プロジェクト

〔 第3子以降の保育料完全無料化、こども医療費助成事業等の小学生までの入院医療費への助成拡大、小学校の英語教育推進のための外部講師の派遣など 〕

#### にぎわい再生プロジェクト

〔 厚生労働省の実践型地域雇用創造事業を活用して地域の企業活動を活性化し雇用創出を目指す協議会の運営を支援、ロケツーリズムによるシティプロモーション事業への補助、スウェーデンの絵画や彫刻などの現代アート展覧会の開催への補助など 〕

#### あんしん絆再生プロジェクト

〔 水難救助体制の整備、普通救急自動車を高規格救急自動車へ更新配備、子宮頸がん自己検査キットの支給及び検査経費など 〕

### ○将来を見据えた諸課題への対応

公共施設再編計画や個別施設計画の策定経費、新市民プールと総合体育館の複合施設整備に向けた経費、既存施設の老朽化対策など

### ○財政健全化に向けた取組を、引き続き継続

必要性・有効性を検証し、事業を厳選

## 2 予算規模

※ 以下、《 》についてはH29当初予算+除雪費(3定補正分)との比較

① 一般会計	559.1億円	(前年度当初予算比	+ 6.4億円	+ 1.2%)
			《▲ 6.6億円 ▲ 1.2%》	
② 特別会計	346.4億円	(前年度当初予算比	▲16.5億円	▲ 4.5%)
③ 企業会計	245.3億円	(前年度当初予算比	▲ 1.4億円	▲ 0.6%)
全会計	1,150.8億円	(前年度当初予算比	▲11.5億円	▲ 1.0%)
			《▲24.5億円 ▲ 2.1%》	

### 3 収入状況

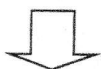
○ 市税は、前年度とほぼ同額で見込む。地方譲与税や地方消費税交付金などの交付金については、増額が見込まれる。

○ 実質的な地方交付税については、国の地方財政対策に基づき29年度決算見込額より減で見込む。

なお、特別交付税は前年度同様に当初予算で計上。

※実質的な地方交付税・・・普通交付税+臨時財政対策債

○ 平成30年度も引き続き、予算編成に財源不足が生じている。



○ 過疎債ソフト分の充当及び財政調整基金の取崩しなどにより、収支均衡予算を編成。

① 一般財源収入	335.3億円 (前年度当初予算比 ▲1.5億円 ▲0.4%)						
	<table><tr><td>市税の増</td><td>+0.3億円</td></tr><tr><td>臨時財政対策債の減</td><td>▲2.8億円</td></tr><tr><td>地方譲与税・交付金の増</td><td>+0.9億円</td></tr></table>	市税の増	+0.3億円	臨時財政対策債の減	▲2.8億円	地方譲与税・交付金の増	+0.9億円
市税の増	+0.3億円						
臨時財政対策債の減	▲2.8億円						
地方譲与税・交付金の増	+0.9億円						
② 必要な一般財源	355.4億円 (前年度当初予算比 +9.8億円 2.8%) 《▲2.1億円▲0.6%》						
③ 財源不足額	▲20.1億円 (前年度当初予算比 +11.3億円) 《▲0.6億円》						
④ 財源対策	過疎債ソフト分の充当(2.2億円)、 財政調整基金の取崩し(17.9億円)により、 収支均衡予算を編成						